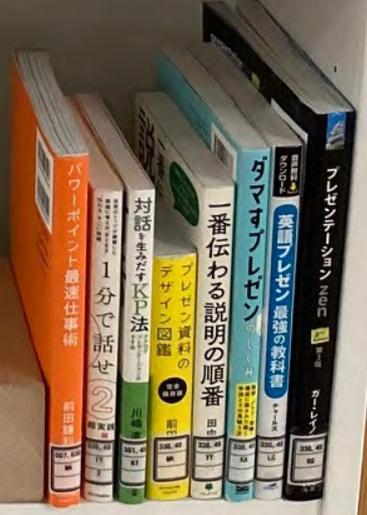
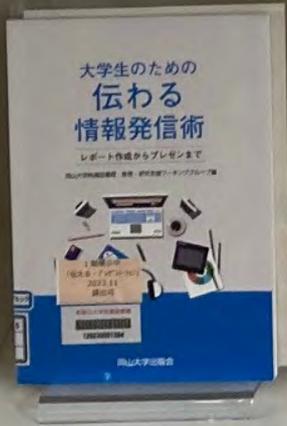
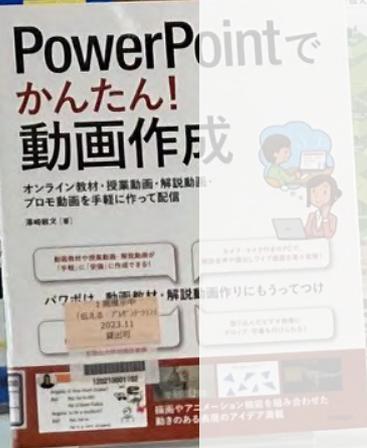
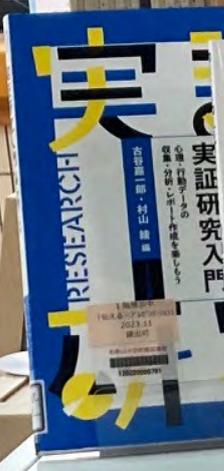


# 和歌山大学 学術情報センター 図書館年報

「伝える」  
プレゼンテーション

レポート！発表！  
上手に表現 色使い編  
わかりやすく紹介  
どうする？



2022-2024



# 目次

|                          |   |
|--------------------------|---|
| TOPICS                   | 1 |
| 1. 知の共有：蔵書を超えた＜知識や情報＞の共有 |   |
| (1) 教育研究成果の発信、オープン化と保存   | 2 |
| (2) 図書館資料の整備と利用のための保存    | 2 |
| (3) 知識や情報の発見可能性の向上       | 2 |
| 2. 知の創出：新たな知を紡ぐ＜場＞の提供    |   |
| (1) 知を創出する場の拡大・整備・提供     | 3 |
| (2) 社会に開かれた知の創出・共有空間の提供  | 3 |
| 3. 知の媒介：知の交流を促す＜人材＞の構築   |   |
| (1) 多様な人材との協働            | 4 |
| (2) 国立大学図書館職員の能力向上       | 5 |
| 4. その他の活動                |   |
| (1) 学修支援                 | 6 |
| (2) 古本募金                 | 6 |
| 統計                       | 7 |

## TOPICS

### 図書館長の交代（2023年4月）

図書館長が遠藤史教授（経済学部）から森口佳樹教授（経済学部）に交代しました。

### 第1回読書会の開催〈主催『リトルネロ』編集委員会＋和歌山大学図書館〉

会場：図書館3階マルチルーム1＋オンライン

参加：10名（教員3名、大学院生4名[うちオンライン1名]、学生3名）

和歌山大学の書評誌『リトルネロ』の主催により、中国SFの傑作『三体』をテーマとした読書会が開催され、参加者の間では活発な議論が行われました。



# 1. 知の共有：蔵書を超えた〈知識や情報〉の共有

## (1) 教育成果の発信、オープン化と保存

引き続き、学術リポジトリ登録件数の増加に努めています。

- ・リポジトリの登録件数：2017年3月末2,717件、2018年3月末3,033件、2019年3月末3,433件、2020年3月末3,766件、2021年3月末4,081件、2022年3月末4,483件、2023年4月末5047件
- ・デジタルオブジェクト識別子（DOI）付与を継続（2016.10～）

## (2) 図書館資料の整備と利用のための保存

「図書館資料収集方針」「図書館学生用図書選定基準」「学生用図書整備6ヵ年計画（2022-2027）」に基づき、学生用図書の整備を進めるとともに、電子書籍（和書）も拡充しています。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/lib/about/policy.html>

- ・電子書籍購入件数：2018年度47点、2019年度44点、2020年度360点、2021年度385点、2022年度257点、2023年度305点

### ■ 大学史資料室

図書館に大学史資料室を設置し（2018.10）、これまでに収集・整理した本学の歴史に関する資料の目録等を順次整理するとともに、他機関やOBから寄せられる質問にも対応しています（例：師範学校の卒業生について等）。

#### 大学史資料室の事業

1. 資料の収集、整理及び保存に関する業務
2. 資料の利用、展示及び公開に関する業務
3. 資料のアーカイブ構築に関する業務
4. 資料の調査研究に関する業務
5. 記念誌の刊行に関する業務
6. その他資料室の目的を達成するために必要な業務

## (3) 知識や情報の発見可能性の向上

2018年より「学認」によるリモートアクセス環境を順次整備し、2023年3月末までに、全17件の電子リソースサービス（プラットフォーム）の学外利用を可能にしています。

## 2. 知の創出：新たな知を紡ぐ〈場〉の提供

### (1) 知を創出する場の拡大・整備・提供

2022年度：利用の多い「観光ガイドブック」と「絵本」を、新棟2F・3Fから、1F文庫・新書コーナー付近に移動しました。

2023年度：新型コロナウイルス感染症対策で閉鎖していた、2Fサイレントゾーンと3F自習室を開放しました。

### (2) 社会・地域に開かれた知の創出空間の提供

#### ■ 和歌山地域図書館協議会

図書館事業の充実と生涯学習の発展に寄与することを目的として、和歌山県内の大学、短期大学、高等専門学校の図書館及び和歌山県立図書館をもって、和歌山地域図書館協議会を組織しています。

#### ◇令和4年度（第28回会議）

日時：令和5年3月16日（木）～23日（木）

議題：フォーラムの開催・企画展示について、次担当番館について

#### ◇令和5年度（第29回会議）

日時：令和6年2月19日（月）～2月23日（金）

議題：同上

#### ◇催し

#### 【令和4年度和歌山地域図書館協議会フォーラム】 ※オンライン開催

日時：令和4年3月25日（土）14:00-15:00 参加：16名

講師：金桶 吉起（和歌山県立医科大学図書館長）

テーマ：脳を治す最新の治療

展示：テーマに合わせ、各館で関連図書を展示

2022 和歌山地域図書館協議会フォーラム  
脳を治す最新の医療  
講師 金桶 吉起  
(和歌山県立医科大学図書館長/生理学第1講座)

脳や神経の病気は治らないといわれてきました。しかし最新の医療技術の進歩によって完全とはいえないながらも日常生活を不自由なく過ごせるような病気もあります。  
今回の講演では治療可能な脳の高次とその治療法について紹介します。実際に治療を受けるには病気の正しい診断と、治療を受ける人の正しい理解が必要です。「脳神経科」という診療科はそれぞれの窓口です。あまり聞きなれないこの診療科についても紹介します。

オンライン開催 (zoom)  
日時 3月25日(土) 14時～15時  
参加方法 QRコードまたは下記URLより申込  
<https://forms.office.com/r/iLXYB7upFd>  
申込締切 3月24日(金) ※参加無料

主催：和歌山地域図書館協議会  
お問い合わせ：和歌山県立医科大学図書館 TEL. 073-441-0787

#### 【令和5年度和歌山地域図書館協議会フォーラム】

日時：令和5年10月7日（土）13:00-16:00 参加：106名

場所：近畿大学生物理工学部3号館3階アリーナ

#### Program 1

講師：浅居 正充（近畿大学 生物理工学部 生命情報工学科 教授）

テーマ：光をあやつるカタチと模様

～メタマテリアル、構造色、透明人間～

#### Program 2

講師：長谷川 由美（近畿大学 生物理工学部 教養・基礎教育部門 准教授）

テーマ：手話とカラーユニバーサルデザイン～多くの人が見えやすい色の組み合わせ～

展示：テーマに合わせ、各館で関連図書を展示

令和5年度  
和歌山地域図書館協議会フォーラム

Program 1.  
光をあやつるカタチと模様  
～メタマテリアル、構造色、透明人間～  
近畿大学 生物理工学部  
生命情報工学科 教授 浅居正充

Program 2.  
手話とカラーユニバーサルデザイン  
～多くの人が見えやすい色の組み合わせ～  
近畿大学 生物理工学部  
教養・基礎教育部門 准教授 長谷川由美

日時 令和5年10月7日(土) 13:00～16:00  
会場 近畿大学 生物理工学部 3号館3階アリーナ  
〒649-0293 和歌山県和歌山市東1-1-1  
お申し込み 下記Webサイトよりお申し込みください  
<https://www.wakanaka-u.ac.jp/~lib/>  
お申し込み 下記Webサイトよりお申し込みください  
<https://www.wakanaka-u.ac.jp/~lib/>  
お申し込み 下記Webサイトよりお申し込みください  
<https://www.wakanaka-u.ac.jp/~lib/>

### 3. 知の媒介：知の交流を促す〈人材〉の構築

#### (1) 多様な人材との協働

##### ■ ラーニング・アドバイザー（LA）

大学院生スタッフによる学習相談を引き続き実施しました（2015.10～）。2022～2023年度は、各5名のスタッフにより対応しました。メール・オンライン相談を併用しながら、開館中はラーニング・コモンズでの相談対応を継続しました。引き続きパスファインダーの作成に取り組み、4件を新たに公開しました。

##### ◇ LINE での相談受付・Instagram での情報発信開始

LAによるLINE相談の受付を開始し、学習相談、ソフトウェアの使い方、文献の探し方等の相談を受け付けています（2022.7～）。また、Instagramでの情報発信を開始しました（2023.7～）。



##### ◇ 相談対応

■ 実施期間：2022年4月～2023年2月

スタッフ：5名

経済学研究科 2名

システム工学研究科 2名

観光学研究科 1名

■ 実施期間：2023年4月～2024年2月

スタッフ：5名

経済学研究科 2名

システム工学研究科 1名

観光学研究科 2名

##### ◇ LA 企画（講習会）

##### ■ 2022（令和4）年度

7月28日（木）「大学生のためのメールマナー」※ Teams

8月2日（火）「英語を使いこなす力」を身に着けるーB2からC1レベルを目指すー

※セミナールーム1/Teams

11月16日（水）「卒論等で役に立つ論文の調べ方」※ Teams

- 12月16日(木)「伝わるプレゼン資料作成術」※ Teams
- 2月6日(月)「30分で解説 レポートの作成手引き」※ Teams

## ■ 2023 (令和 5) 年度

- 10月31日(火)「就活入門セミナー」※ Teams
- 11月27日(月)「決算書の読み方 入門編」※ セミナールーム 1/zoom 配信
- 12月1日(金)「誰でもできるパワポ活用術」※ Teams
- 2月2日(金)「卒論に向けた研究テーマ発見 WS」※ Teams
- 2月7日(水)「LGBTQ + とフェミニズム」※ Teams



LA ミニ講習会 2022

伝わるプレゼン資料作成術

**開催日時**  
12月15日(木) 13:00~13:20

**開催場所**  
Teams  
—QRコードから入室可能

**内容**  
大学生になってからプレゼンテーションをする機会が増えたのではないのでしょうか。プレゼンスキルは社会人に欠かせないスキルなのですが、大学の講義で習う機会が少ないです。そこで、この講習会でプレゼン資料の作り方を中心に紹介いたします。

カメラオフ！途中参加・退出OK！

## 就活入門セミナー

就活準備いつはじめる？何をすべき？内定までの流れは？  
就活についてのあらゆる疑問を解消へ！  
1・2年生、就活中の方も歓迎します！

- 01 就活の準備段階から内定まで、すべてのステップをわかりやすく解説！
- 02 院生24年の就活体験談をお話します！
- 03 就活に関するご質問にお答えします！

### ◇ LA 展示

LA が学部生に推薦する本を選び、おすすめコメントの POP をつけて展示しました (2022 年度 20 冊、2023 年度 17 冊)。

### ◇ パスファインダー

- 2022 ~ 2023 年度にかけて 4 つのパスファインダーを作成しました。
1. アメリカを学ぶ、2. 簿記・会計、3. パラダイム、4. マーケティング
- 現在、30 テーマのパスファインダーが公開されています。

LA 選書  
はじまりました

Learning Advisor

図書館で学部生のサポートをする LA (ラーニングアドバイザー) の力をそれぞれの実践分野や興味関心に応じて、あなた自身に選んでほしい書籍を募集しました。

LA の活動 Instagram で発信中

## (2) 国立大学図書館職員の能力向上

### 【参加】(全てオンライン)

- ・国立情報学研究所 (NII) 学術情報基盤オープンフォーラム 2023
- ・AI と著作権：著作権セミナー
- ・図書館等職員著作権実務講習会
- ・国立大学図書館協会東北地区協会 令和 5 年度職員研修「これからも紙の本を守るために：大学図書館資料の修理と保存」
- ・レファレンス協同データベース事業 第 19 回フォーラム「レファレンススキルの磨き方—調べものの専門家になるために—」
- ・令和 5 年度国立大学図書館協会システム委員会 勉強会企画「電子資料共有のための基礎知識：ILL・著作権・発見可能性」
- ・研究データエコシステム構築事業シンポジウム 2023
- ・図書館総合展 2022 ~ 2023

## 4. その他の活動

### (1) 学修支援

各種講習会を開催しました。

#### ■ ウェビナー形式による講習会

##### 2022 年度

- ・ Web of Science 講習会 4月26日(火)
- ・ 日経テレコン講習会 6月6日(月)

##### 2023 年度

- ・ Web of Science 講習会 4月25日(火)
- ・ 日経テレコン講習会 6月8日(木)

#### ■ 対面形式による講習会

##### 2022 年度

- ・ レポート作成応援講座「イチから分かるレポートの書き方」 5月16日(月)、5月24日(火)
- ・ レポート作成応援講座【情報探索編】「イチからわかる！レポート・論文作成に必要な情報の探し方」 6月24日(金)
- ・ レポートの書き方【実習編】 12月2日(木)、12月6日(月)

##### 2023 年度

- ・ レポート作成応援講座～基本編～「イチから分かるレポートの書き方」 5月16日(火)
- ・ レポート作成応援講座「30分でおさらいするレポートの書き方～引用・参考文献リストを中心に～」(対面+オンライン) 2月5日(月)

### (2) 古本募金

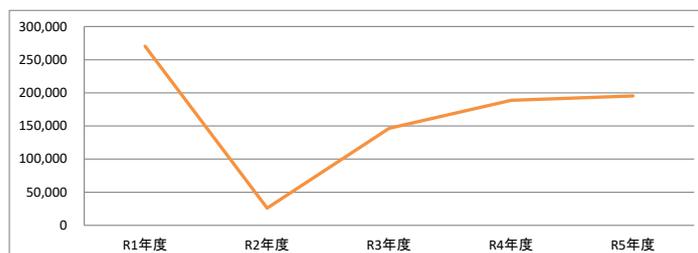
学生図書の充実に役立てるため、2018年1月に古本募金を開始しました。2022～2023年度の実績は下記の通りです。収益により学生用図書を購入しました。

- ・ 2022年度 33,045円(古本募金箱及び直接申込4名)
- ・ 2023年度 27,628円(古本募金箱及び直接申込4名)

## 統計 2021-2023（令和3年-5年度）

|        |        | 2021(令和3)年度 | 2022(令和4)年度 | 2023(令和5)年度 |
|--------|--------|-------------|-------------|-------------|
| 年間開館日数 | 合計     | 205         | 267         | 269         |
| 利用対象者数 | 学生     | 4,501       | 4,517       | 4,539       |
|        | 教職員    | 849         | 868         | 849         |
|        | 合計     | 5,350       | 5,385       | 5,388       |
| 入館者数   | 学生・教職員 | 145,555     | 187,478     | 194,084     |
|        | 学外者    | 967         | 1,169       | 1,357       |
|        | 合計     | 146,522     | 188,647     | 195,441     |
| 貸出冊数   | 学生     | 23,393      | 20,667      | 22,100      |
|        | 教職員    | 5,841       | 4,337       | 5,043       |
|        | 学外者    | 1,286       | 1,035       | 1,319       |
|        | 合計     | 30,520      | 26,039      | 28,462      |
| 蔵書冊数   | 和漢書    | 496,727     | 500,170     | 502,328     |
|        | 洋書     | 198,343     | 198,670     | 199,010     |
|        | 合計     | 695,070     | 698,840     | 701,338     |
| 図書受入冊数 | 和漢書    | 5,266       | 1,491       | 3,013       |
|        | 洋書     | 583         | 2,288       | 386         |
|        | 合計     | 5,849       | 3,779       | 3,399       |
| 雑誌所蔵種数 | 和雑誌    | 4,894       | 4,909       | 4,912       |
|        | 洋雑誌    | 2,284       | 2,288       | 2,288       |
|        | 合計     | 7,178       | 7,197       | 7,200       |
| 雑誌受入種数 | 和雑誌    | 766         | 760         | 574         |
|        | 洋雑誌    | 23          | 24          | 9           |
|        | 合計     | 789         | 784         | 583         |
| 文献複写件数 | 受付     | 895         | 710         | 634         |
|        | 国内依頼   | 663         | 601         | 266         |
|        | 海外依頼   | 0           | 0           | 0           |
| 現物貸借件数 | 貸出     | 584         | 394         | 399         |
|        | 借受     | 164         | 170         | 107         |

### 入館者数の推移





**和歌山大学図書館年報 2022-2024**

2024 (令和 6 年) 6 月発行

発行／和歌山大学図書館

〒 640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930 番地 TEL 073-457-7915